

2022年11月通常会議 初日採決議案に対する討論

2022年11月22日

杉浦智子

私は、日本共産党大津市会議員団を代表いたしまして、ただいま議題となっております
議案第130号 教育委員会委員の任命についての賛成討論を行います。

本議案は、前田真紀教育委員会委員が2022年12月19日に任期満了を迎えられるに伴って、後任の教育委員会委員に周防美智子氏を任命しようとするものです。

教育委員会では、様々な背景や立場を持つ多彩な教育委員の意見は貴重であり、そういう教育委員がより多様な市民や教育現場の意見を酌み上げることが求められていると考えます。周防氏は、家庭児童相談員、スクールソーシャルワーカーを経て、大学講師、准教授として教鞭を執られながら、奈良県や岡山県にてスクールソーシャルワーク事業のスーパーバイザーとして、滋賀県や京都市のいじめ問題の対策委員会委員や岡山市の問題行動等対策委員会委員を歴任され、本市でもスクールソーシャルワーカースーパーバイザーとして活動いただくというように、学校現場の課題や地域福祉などにおいて広い見識を経験をお持ちです。これまでの経験や実績から培われた専門的な知識や技術を発揮していただき、特に市内の子どもたちが抱える課題解決のために御尽力いただくことに大いに期待するものです。

一方、教育委員会は、学校教育のみを所管しているわけではなく、社会教育や文化に関わる幅広い分野にわたります。学校教育を巡る諸課題もさることながら、市民と行政の協働が重要視される下で、住民自治を根づかせ、そのための社会教育を充実させることが市民生活を豊かにしていきます。新しい体制の教育委員会において、市立図書館や公民館、生涯学習センターなどの充実、施設整備などの諸課題についても、将来を見据えた積極的な議論が行われることを求めて賛成討論といたします。